

「私って、発達症でしょうか？」

職場における誤解と混乱も含め発達症を考える

(公財)松原病院

(医)福井心のクリニック

(医社)菜の花こころのクリニック

(株)ストレスサポートセンター

(公社)福井被害者支援センター

(公社)認知症の人と家族の会福井支部

福井産業保健総合支援センター

労働衛生コンサルタント

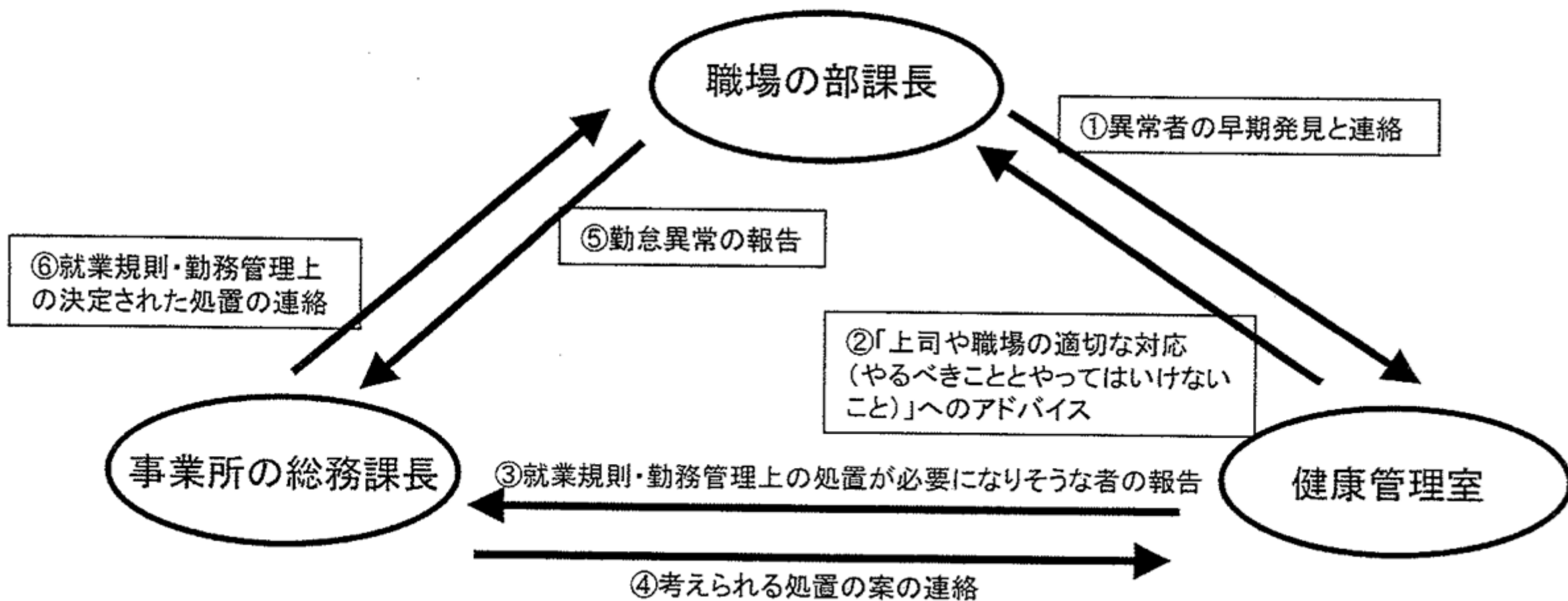
松原六郎

認知症のころ,うつ病のころ

私たちは,自分が見,聞き,触ったりする世界の中にいると思っている.しかし,私たちの脳は,経験と記憶から世界を作っている.

スティーブン コスリン

メンタルヘルス マネジメント



「障がい」から「症」へ

躁鬱病→双極性感情障害→双極性感情症

神經発達症

Neurodevelopmental disorders

06: 神経発達症 (Neurodevelopmental disorders) DSMXI

- 6A00 知的発達症 (Disorders of intellectual development)
- 6A01 発達性発話または言語症 (Developmental speech or language disorders)
- 6A02 自閉スペクトラム症 (Autism spectrum disorder) **ASD**
- 6A03 学習症 (Developmental learning disorder) **LD**
- 6A04 発達性協調運動症 (Developmental motor coordination disorder)
- 6A05 注意欠如多動症 (Attention deficit hyperactivity disorder) **ADHD**
- 6A06 常同運動症 (Stereotyped movement disorder)
- 8A05.0 チック症 (Primary tics or tic disorders)
- 6E60 二次性神経発達症候群 (Secondary neurodevelopmental syndrome)

発達症分類 I C D 1 0

F7知的発達症

F8心理的発達障害

F 8 1 学習症

F 8 4 広汎性発達症－自閉スペクトラム症
アスペルガー症など

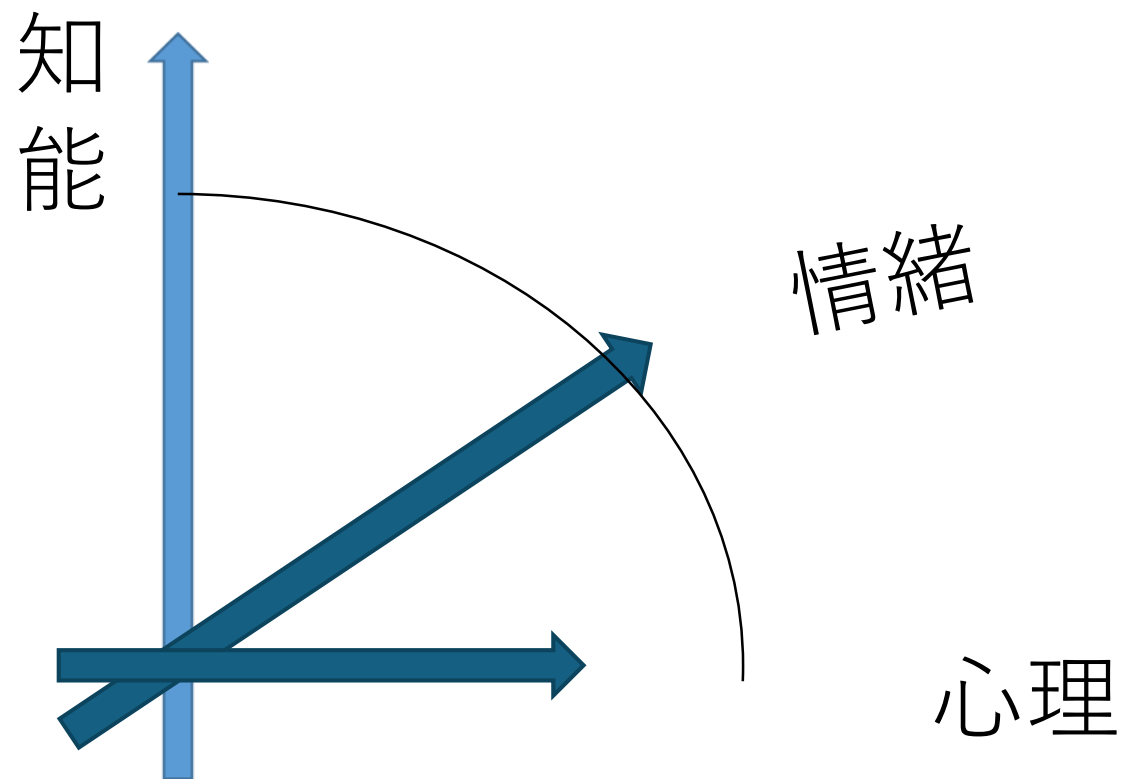
F9小児期および青年期に通常発症する行動および
情緒障害

F 9 0 注意欠陥・多動症

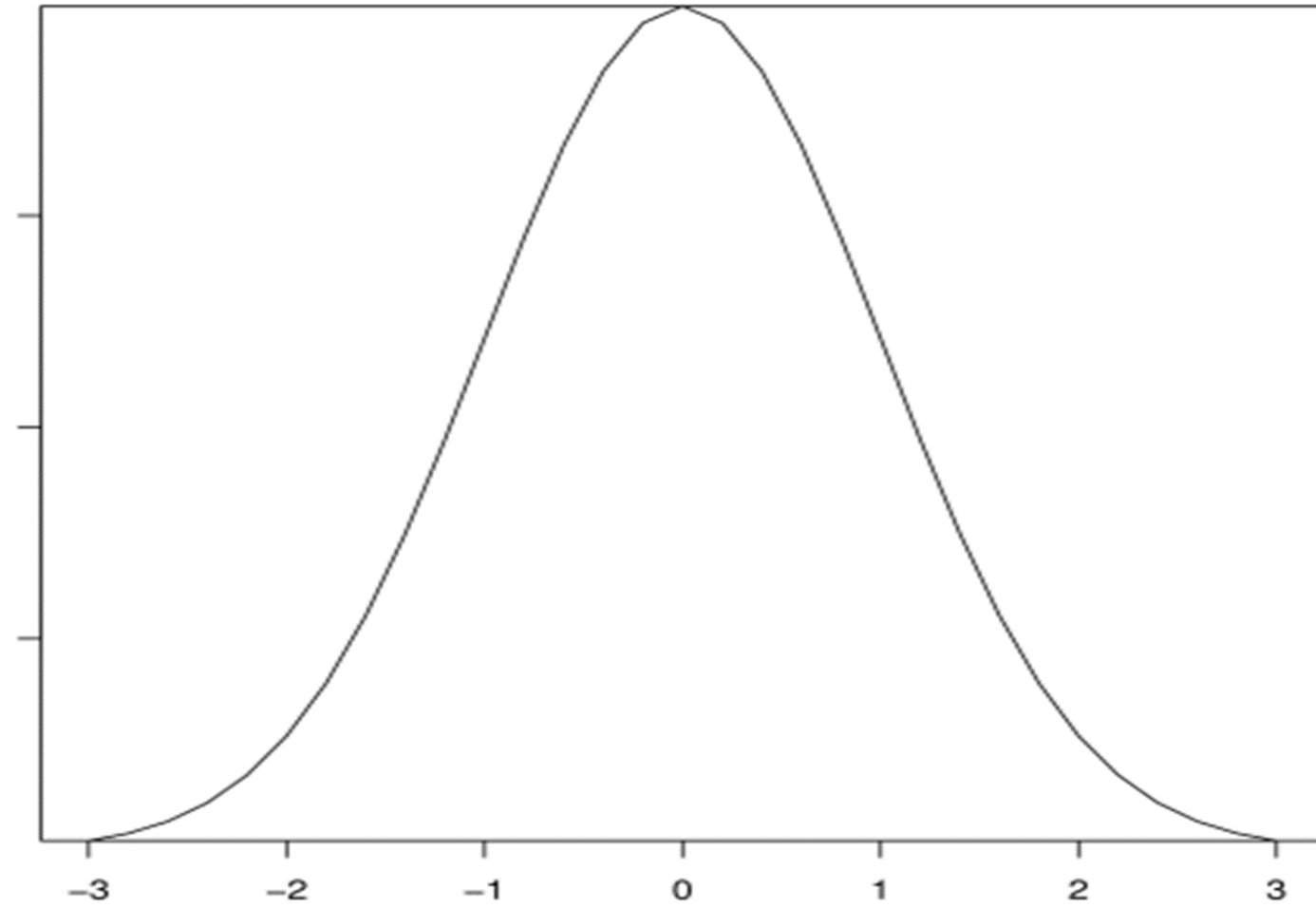
F 9 1 行為症

注) 2022年までは主に障害という病名が使われていた

発達とその個人差



正規分布



学習症(LD)

「学習症」とは、基本的には全般的な知的発達に遅れはないが、聞く、読む、書く、計算するまたは推論する能力のうち特定のものの習得と使用に著しい困難を示す様々な状態を指すものである。

学習症は、その原因として、中枢神経系に何らかの機能障害があると推定されるが、視覚障害、聴覚障害、知的障害、情緒障害などの障害や、環境的要因が直接の原因となるものではない」

1999年 文部省

学習症(LD)の下位分類

1. 読字障害（4 %）
視空間認知,同時処理などの問題
2. 書字表出障害
形態把握,記憶,目と手の協応などの問題
3. 算数障害（1 %）
暗算,用語の概念,図形理解などの問題

ASDの3つの行動特徴

1. 社会的相互交渉の質的障害

視線が合いにくい,相手との情緒的交流が少なく,避けたりする.人の表情や雰囲気を感じて,それに沿って行動することが不得意.

2. コミュニケーションの質的障害

言葉発達が遅れ,ときに,質問されてもオーム返し,話の流れがわからず言葉を字義通りにとらえてしまう.抑揚なく一本調子で喋ったり,意志の伝達方法として言葉や身ぶりを上手に使えない.

3. 常同的・反復的な行動,関心,活動

図形や記号に興味をもって夢中になったり,回転するものに強い興味をもつ.こうしたことに没頭して気持ちが切換えられない. 同じパターンで行動することを好み,気候に関係なく同じ洋服を着たがったり,同じ道順などにこだわって柔軟に変更できない.

ASDに対する対応

1. 一方的に障害と捉えない
個性か障害か,社会環境の許容度に関係する
2. ASDの特性を延ばし,生かす考えも持つ
3. 大人になった時の就労を見据えた養育が必要
4. 家族に対する支援を忘れずに

サヴァン症候群

イギリスの医師ジョン・ランドン・ダウンは1887年,膨大な量の書籍を1回読んだだけですべて記憶し,さらにそれをすべて逆から読み上げるという,常軌を逸した記憶力を持った男性を報告した. その天才的な能力を持つにもかかわらず,通常の学習能力は普通である彼をidiot savant(賢い白痴) と名付けた.

1. カレンダー計算
2. 映像記憶
3. 書籍,電話帳,円周率
4. 音楽

ADHDの3つの行動特徴

1. 発達水準からみて不相応に注意を持続させることが困難
2. 順序立てて行動することが苦手
3. 落ち着きがない,待てない,行動の抑制が困難
4. これの特徴が持続的に認められる
5. そのために日常生活に困難が起こっている
6. 12歳以前からこれらの行動特徴があり,学校,家庭,職場などの複数の場面で困難がある

ADHDの頻度

診断される子どもの割合は学童期の子どもの3～7%

男の子のほうが女の子より3-5倍多い

成人でも診断に該当する人の割合は2.5%

男女比は1：1に近づく

ADHDの経過

- ADHDがあると,日常生活において困難に直面することが多く,そのために自己肯定感が傷つくことも少なくない
- 養育者が子育てで悩みを抱えていることもしばしば
- ADHDの子どもや大人では,うつ病,双極症,不安症などの精神疾患を伴ったりする
- 自閉スペクトラム症,限局性学習症（学習障害）,チック症などの神経発達症（発達障害）を伴うこともある

ADHDへの援助

- 日常生活のなかで,わかりやすく指示を伝える
- 感情的な叱り方をせず,褒め方を工夫する
- 気が散りにくいように環境を整える,学習の課題を小分けにして,休憩を挟む
- ADHDがあったとしても困難を最小化し,その人らしい伸びやかな仕事や生活が達成できるよう支えていく

「生きている」とはどういうことか

さまざまな人やものごとからの影響を受け、自分自身も何かに影響を与え、変化しながら生きています。
他との関係性のうえでこそ、私たちも成り立っています。
変化し続ける脳内の環境が知性やこころのはたらきを
織りなし、それゆえに私たちは「生きている」という
ことを実感できるのです。

脳を司る「脳」 毛内 拡





聞いていただいて
ありがとうございました.

松原六郎

